

難易度
初級

企業知財担当者のための コミュニケーション術

～知財担当者が周囲とウマくやりながら成果を出すための
実践的ノウハウ～



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &
アーカイブ配信も実施(各講義翌日から1週間)
・聞き逃しても安心!期間内はなんども・再生速度を変更可能!



講師

友利 昂 氏

作家/1級知的財産管理技能士/
企業実務家

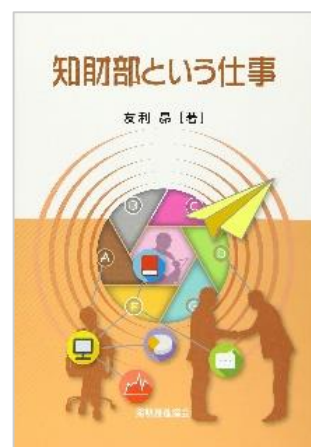
- ◆ 侵害や契約違反リスクを指摘する役回り、研究開発部門から嫌われている気がする。
- ◆ アドバイスをしているつもりなのに、事業部門から疎まれていく気がする。
- ◆ いくら言っても、調査依頼や出願の相談が来ない。
- ◆ 相談が来たかと思えばいつも丸投げで、しかも至急の対応を求められてウンザリだ。
- ◆ 偉い人が、侵害リスクを無視して突っ走るのをどうしても止められない。
- ◆ 経営者に知財部門の存在感をアピールできず、「何か知らんが金ばかり使う部署」だと思われている。

あなたは、そんな悩みをお持ちではありませんか?『発明 THE INVENTION』(発明推進協会)で10年以上にわたり好評連載中の「知財部さん、いらっしゃ〜い。—企業知財部員のためのコミュニケーション術」と、それを一冊にまとめた『知財部という仕事』の著者が、企業知財部門でありがちなトラブルをケーススタディ形式で解説しながら、「知財担当者が周囲と良好な関係を維持しながら信頼を得て、仕事で成果をつかむための身の処し方」を教えます。

【解説内容】 ※下記は昨年度の実績であり、内容は差し替わる場合があります。

1. こんな知財担当者は嫌われる?
2. 「アドバイス」と「評論」は違う。
3. 知財活動を「自分事化」させるには?
4. 知財部門が現場の「味方」だと思わせるには?
5. 現場部門にナメられないためには?
6. 偉い人の勘違いを止めるための心構えとテクニック
7. 知財活動の「費用対効果」をどう説明する?
8. 出願の「量」より「質」というが、「質」をどう評価する?

【特典】講師著書
『知財部とい
う仕事』(税込
4,400円)をもち
なく差し上げます



条文を読んでも分からない! 弁理士試験勉強では学べない! 泥臭いけれど楽しい? 企業の知財業務の「本質」を学んで、経営や事業に貢献しましょう。

開催日時 2022年12月9日(金) 14:30~16:30

受講料 会員9,775円 一般11,500円(※税込)

申込 http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html

お問合せ先 (一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439



申込みページ
QRコード